

関係機関(学校)向けアンケート(案)

資料2-5

番号	質問	選択肢	参考にしたアンケート
1	貴校では、「ヤングケアラー」という概念を認識していますか。(あてはまるもの1つを選択してください)	1. 言葉を知らない → 【問4】へ 2. 言葉は聞いたことがあるが、具体的には知らない → 【問4】へ 3. 言葉は知っているが、学校としては特別な対応をしていない → 【問4】へ 4. 言葉を知っており、学校として意識して対応している → 【問2】へ	厚労省 学校
2	【問1】で「4. 言葉を知っており、学校として意識して対応している」と回答した方にお伺いします。「ヤングケアラー」と思われる子どもの実態を把握していますか。(あてはまる番号1つを選択してください)	1. 把握している → 【問3】へ 2. 「ヤングケアラーと思われる子どもはいるが、その実態は把握していない →【問4】へ 3. 該当する子どもはいない(これまでもいなかった) → 【問4】へ	厚労省 学校
3	【問2】で、「1. 把握している」と回答した方にお伺いします。「ヤングケアラー」と思われる子どもをどのように把握していますか。(あてはまる番号を全て選択してください)	1. アセスメントシートやチェックリストなどのツールを用いている 2. 特定のツールはないが、できるだけ「ヤングケアラー」の視点を持って検討・対応している 3. その他	厚労省 学校
4	ヤングケアラーの定義を見て、現在、貴組織で関わっているご家族にヤングケアラーと思われる(可能性も含めて)子どもはいますか。(あてはまる番号1つを選択してください)	1. いる → 【質問5】へ 2. いない → 【質問10】へ 3. 分からない → 【質問9】へ	厚労省 学校
5	【問4】でいると回答した方にお伺いします。ヤングケアラーと思われる子どもの状況は下記のうちどれですか？(当てはまる番号すべてを選択してください)	1. 障がいや病気のある家族に代わり、家事(買い物、料理、洗濯、掃除など)をしている 2. 家族の代わりに、幼いきょうだいの世話をしている。 3. 家族の代わりに障がいや病気のあるきょうだいの世話をしている。 4. 目を離せない家族の見守りや声掛けをしている。 5. 家族の通訳をしている(日本語や手話など) 6. アルコール・薬物・ギャンブルなどの問題のある家族に対応している 7. 病気の家族の看病をしている 8. 障がいや病気のある家族の身の周りの世話をしている。 9. 障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている 10. その他()	厚労省 学校

関係機関(学校)向けアンケート(案)

資料2-5

番号	質問	選択肢	参考にしたアンケート
6	ヤングケアラーと思われる子どもについて、具体的に学校以外の外部（教育委員会、市役所、要保護児童対策地域協議会、社会福祉協議会など）の支援につないだケースはありますか。（あてはまる番号すべてを選択してください）	1. 要保護児童対策地域協議会に通告したケースがある。 2. 要保護児童対策地域協議会に通告するほどではないが、外部の支援につないだケースがある。 3. 外部の支援にはつないでいない	厚労省 学校
7	【問6】で 1.「要保護児童対策地域協議会に通告したケースがある。」2.「要保護児童対策地域協議会に通告するほどではないが、外部の支援につないだケースがある。」と回答した学校にお伺いします。それぞれの該当する直近のケースについて、1件ずつお教えてください。		厚労省 学校
(1)	要保護児童対策地域協議会に通告したケース		厚労省 学校
	性別（1つを選択してください）	1. 女性 2. 男性 3. その他（ ）	厚労省 学校
	学年	小学（ ）年生 中学（ ）年生	厚労省 学校
	学校生活の状況 （該当するものを全て選択してください）	1. 学校を休みがちである 2. 遅刻や早退が多い 3. 保健室で過ごしていることが多い 4. 精神的な不安定さがある 5. 身だしなみが整っていない 6. 学力が低下している 7. 宿題や持ち物の忘れ物が多い 8. 保護者の承諾が必要な書類等の提出遅れや提出忘れが多い 9. 学校に必要なものを用意してもらえない 10. 修学旅行や宿泊行事等を欠席する 11. 校納金が遅れる。未払い 12. いつも一人でいたり、友だちと上手くしていない 13. 疲れていることが多い 14. 授業中寝ている 15. 虫歯が多い 16. その他	厚労省 学校

関係機関(学校)向けアンケート(案)

資料2-5

番号	質問	選択肢	参考にしたアンケート
	家族構成	1. 母親 2. 父親 3. 祖母 4. 祖父 5. きょうだい 6. その他 ()	厚労省 学校
	家庭でのケアの状況		厚労省 学校
①	ケアの状況を把握しているか (1つを選択してください)	1. はい 2. いいえ	厚労省 学校
②	(1) ①で、1. 「はい」を選択した場合 ケアの具体的な内容		厚労省 学校
a	ケアを必要としている人	1. 母親 2. 父親 3. 祖母 4. 祖父 5. きょうだい 6. その他	厚労省 学校
b	ケアを必要としている人の状況	1. 高齢(65歳以上) 2. 幼い 3. 要介護(介護が必要な状態) 4. 認知症 5. 身体障がい 6. 知的障がい 7. 精神疾患(疑い含む) 8. 依存症(疑い含む) 9. 7,8以外の病気 10. 日本語を第一言語としない 11. その他 () 12. わからない	厚労省 学校
c	ケアの内容	1. 家事(食事の準備や掃除、洗濯) 2. きょうだいの世話や保育所等への送迎 3. 身体的な介護(入浴やトイレのお世話など) 4. 外出の付き添い(買い物、散歩など) 5. 通院の付き添い 6. 感情面のサポート(愚痴を聞く、話し相手になるなど) 7. 見守り 8. 通訳(日本語や手話など) 9. 金銭管理 10. 薬の管理 11. その他 () 12. わからない	厚労省 学校
③	ヤングケアラーと気づいた理由・きっかけ	【自由記述】	厚労省 学校
④	要保護児童対策地域協議会への通告ルート	1. 市区町村教育委員会経由 2. 学校から直接連絡 3. その他 ()	厚労省 学校
⑤	学校で行った支援(要対協との連携も含めて)		厚労省 学校
⑥	支援した結果、子どもへの変化		厚労省 学校
(2)	要保護児童対策地域協議会に通告するほどではないが、学校以外の外部の支援につないだケース		厚労省 学校
	性別 (1つを選択してください)	1. 女性 2. 男性 3. その他 ()	厚労省 学校

関係機関(学校)向けアンケート(案)

資料2-5

番号	質問	選択肢	参考にしたアンケート
	学年	小学 () 年生 中学 () 年生	厚労省 学校
	学校生活の状況 (該当するものを全て選択してください)	1. 学校を休みがちである 2. 遅刻や早退が多い 3. 保健室で過ごしていることが多い 4. 精神的な不安定さがある 5. 身だしなみが整っていない 6. 学力が低下している 7. 宿題や持ち物の忘れ物が多い 8. 保護者の承諾が必要な書類等の提出遅れや提出忘れが多い 9. 学校に必要なものを用意してもらえない 10. 修学旅行や宿泊行事等を欠席する 11. 校納金が遅れる。未払い 12. いつも一人でいたり、友だちと上手くいっていない 13. 疲れていることが多い 14. 授業中寝ている 15. 虫歯が多い 16. その他	厚労省 学校
	家族構成	1. 母親 2. 父親 3. 祖母 4. 祖父 5. きょうだい 6. その他 ()	厚労省 学校
	家庭でのケアの状況		厚労省 学校
①	ケアの状況を把握しているか (1つを選択してください)	1. はい 2. いいえ	厚労省 学校
②	(2) ①で、1. 「はい」を選択した場合 ケアの具体的な内容		厚労省 学校
a	ケアを必要としている人	1. 母親 2. 父親 3. 祖母 4. 祖父 5. きょうだい 6. その他	厚労省 学校
b	ケアを必要としている人の状況	1. 高齢(65歳以上) 2. 幼い 3. 要介護(介護が必要な状態) 4. 認知症 5. 身体障がい 6. 知的障がい 7. 精神疾患(疑い含む) 8. 依存症(疑い含む) 9. 7, 8以外の病気 10. 日本語を第一言語としない 11. その他 () 12. わからない	厚労省 学校

関係機関(学校)向けアンケート(案)

資料2-5

番号	質問	選択肢	参考にしたアンケート
c	ケアの内容	1. 家事（食事の準備や掃除、洗濯） 2. きょうだいの世話や保育所等への送迎 3. 身体的な介護（入浴やトイレのお世話など） 4. 外出の付き添い（買い物、散歩など） 5. 通院の付き添い 6. 感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど） 7. 見守り 8. 通訳（日本語や手話など） 9. 金銭管理 10. 薬の管理 11. その他（ ） 12. わからない	厚労省 学校
③	ヤングケアラーと気づいた理由・きっかけ	【自由記述】	厚労省 学校
④	要保護児童対策地域協議会への通告ルート	1. 市区町村教育委員会経由 2. 学校から直接連絡 3. その他（ ）	厚労省 学校
⑤	学校で行った支援（つなぎ先との連携も含めて）		厚労省 学校
⑥	支援した結果、子どもへの変化		厚労省 学校
8	問6で「3. 外部の支援にはつないでいない（学校内で対応している）」と回答した方にお伺いします。		厚労省 学校
(1)	外部の支援につながらなかった理由を教えてください。また、どのように対応しているか教えてください。		厚労省 学校
①	理由	【自由記述】	厚労省 学校
②	対応方法	【自由記述】	厚労省 学校
(2)	ヤングケアラーの把握や支援にあたって工夫していること、気を付けていることはどのようなことですか。具体的にお答えください。	【自由記述】	厚労省 学校
(3)	ヤングケアラーの把握や支援にあたって難しいと感じることはどのようなことですか。具体的にお答えください。	【自由記述】	厚労省 学校

関係機関(学校)向けアンケート(案)

資料2-5

番号	質問	選択肢	参考にしたアンケート
9	問4で、「3. 分からない」と回答した学校にお伺いします。その理由をお教えてください。(当てはまる番号全てを選択してください)	1. 学校において、「ヤングケアラー」の概念や支援対象としての認識が不足している 2. 不登校やいじめなどに比べ緊急度が低いいため、「ヤングケアラー」に関する実態の把握が後回しになる 3. 家族内のことで、問題が表に出にくく、実態の把握が難しい 4. ヤングケアラーである子ども自身やその家族が「ヤングケアラー」という問題を認識していない 5. その他()	厚労省 学校
10	ヤングケアラーを支援するために、必要だと思うことはどのようなことですか？(あてはまる番号すべてに○)	1. 子ども自身がヤングケアラーについて知ること。 2. 教職員がヤングケアラーについて知ること 3. 学校にヤングケアラーが何人いるか把握すること 4. SSWやSCなどの専門職の配置が充実すること 5. 子どもが教員に相談しやすい関係を作ること 6. ヤングケアラーについて検討する組織を校内につくること 7. 学校にヤングケアラー本人や保護者が相談できる窓口があること。 8. 学校がヤングケアラーの支援について相談できる機関があること 9. ヤングケアラーを支援するNPOなどの団体が増えること 10. 福祉と教育の連携を進めること【具体的に： 】 11. その他() 12. 特になし	厚労省 学校
11	ヤングケアラーに関してご自由に意見をお書きください。	【自由記述】	厚労省 学校

厚労省 学校 …厚労省「学校におけるヤングケアラーへの対応に関するアンケート調査」(令和2年度実施)